

枚方市立中学校での新型コロナウイルス感染者発生を受けて

市民の皆様へ

本日(7月21日)、枚方市立中学校の生徒1名が、新型コロナウイルス感染症に感染していることが確認されました。罹患された生徒は軽症との報告を受けておりますが、1日も早い回復を心からお祈り申し上げます。

これを受け、今回感染が確認されました学校につきましては、7月22日(水)から24日(金)まで、学校の全てを臨時休業(学校閉鎖)といたします。

なお、保健所の疫学調査(接触者に関する調査)の結果、当該校での濃厚接触者はいませんでした。今後、学校再開にあたりましては、生徒の皆さんが安心して登校できるよう、校内の消毒など安全対策を徹底するとともに、必要な情報の提供に努めてまいります。

また、「感染者が出た学校に近寄ったら感染する」などと誤った知識をもとに、SNSでの発信や言動は行わないでください。誰もが感染してもおかしくないウイルスです。正しい知識に基づく行動をお願いします。

緊急事態宣言は解除されましたが、東京都では連日多くの新規感染者が確認されており、大阪府内でも感染拡大が続いております。本市におきましても、7月に入ってこれまで14名の新規感染者が確認されております。市民の皆様におかれましては、「新しい生活様式」として3密の回避や咳エチケットの徹底、こまめな手洗いなどを実践していただき、感染防止に引き続き協力していただきますよう、お願いいたします。

今後も引き続き、関係機関と連携を図りながら、感染拡大の防止に全力で取り組んでまいります。

※なお、手話動画、外国語版につきましては、後日掲載予定です。

令和2年7月21日

枚方市長

伏見隆